

平成 29 年 1 月 5 日

## 経済産業省「飛躍 Next Enterprise」採択に関するお知らせ

当社が保有する未熟児網膜症治療薬<sup>(注1)</sup>の海外展開に関連して、経済産業省による「飛躍 Next Enterprise」(以下、「本事業」)のシンガポール派遣コースに採択されましたのでお知らせいたします。

本事業は、日本全国各地から、高い技術力や優れた事業アイデアを持つ中堅・中小・ベンチャー企業等を募り、選抜された派遣企業がシリコンバレーをはじめとする世界各地のベンチャーエコシステムの仕組みと活用方法を知ることによって、海外進出に必要な知見と人脈を早期に獲得し、世界の課題解決に寄与するビジネスをグローバルに展開させることを目指しています。

今回の派遣先であるシンガポールは、外資を呼び込むための優遇措置や政府支援が厚く、世界各国の多国籍企業が東南アジア地域の統括会社を置く集積地です。シンガポールを中心として広がる ASEAN 市場は人口増加に伴って、医療環境の充足が求められています。

現在、当社は国内において未熟児網膜症治療薬の開発を行っており、海外展開に向けても検討しております。本事業による各専門家との意見交換を通じ、協力パートナーの探索及び治療満足度の高い医薬品提供に向けた研究開発の体制作り、並びに現地の患者様の QOL の向上に寄与することを目標としております。

### 飛躍 Next Enterprise

安倍総理大臣が平成 27 年 4 月 30 日に米国シリコンバレーを訪問し、その後、立ち上げた「シリコンバレーと日本の架け橋プロジェクト」の一環として、経済産業省の委託を受けて、高い技術力や優れた事業アイデアを持つ中小・中堅・ベンチャー企業等を日本全国各地から選抜し、シリコンバレーをはじめとする世界のイノベーション先進都市 4 エリアに派遣するプログラムです。

今回の採択案件につきましては、飛躍 Next Enterprise のホームページをご参照ください。

<https://www.hiyaku.go.jp/participant.php>

以 上

## 用語解説

### (注1) 未熟児網膜症

低出生体重児（未熟児）は、出生後保育器で高酸素下の環境におかれますが、その後通常的环境に戻された際、その環境に適応するため、急激に血管を産生しようと努めます。それは網膜においても起こり、急激な血管産生の結果、脆い異常な血管が形成されることで網膜剥離につながり、最終的には失明に至ることがある疾患です。現在は、レーザー照射による治療が行われていますが、必ずしも視力が戻るわけではなく、満足されている治療というわけではありません。